

東京学芸大学附属世田谷中学校公開授業研究会 公開授業 第3学年 英語科学習指導案	授業者	山城 仁
	授業学級	3年A組(男子18名, 女子16名)
授業テーマ	自らの思考を即時的にスピーキングする力を養う practice 指導 ～ディベートの指導を通して～	

1. 本時(実践)の目標

本実践発表では、ディベートを行うまでの取り組みとその実際について報告する。本実践発表を通して以下の点を育成したい。

To make students express their ideas about the topic as the thesis statement.

To make students get used to use words and phrases they learned/are learning.

To make students interact with the opposed group members based on their improvised thoughts and ideas.

2. 本時(実践)の位置づけ

本学年の生徒がこれまでに授業で体系的に取り組んできた practice はインプットに関するもの、またアウトプットでもライティングに関するものが多かった。またオンラインでの授業もあったことからスピーキングに関する指導を十分に行うことができなかつたため、適切な時期にスピーキングに焦点を当てた体系的な指導を行う必要があると感じてきた。

本学年の生徒はゆっくり考えることのできるライティングや定型文を活用したスピーキングなどのアウトプットには十分に対応することができていた。自分の考えを即時的に話すことにおいては伝達する内容をどのような英文で、それらをより速く正確に表現する力を少しずつ高めていく必要がある。そのための practice 指導の手続きを明らかにすることは意義があると考え。そこで本実践ではディベートを通してそれらの力(スキル)を育成することを試みた。生徒が実際にディベートするまでの practice を通してスピーキングスキルを高める手立てを検討する。

3. 本時(実践)の概要

(1) テーマ設定理由と実施手続き

本実践発表の授業 VTR はテーマに対する考え

をブレインストーミングする場面から1回目のディベート(1回実施)、2回目のディベート(2回実施)をするまでの過程を編集した。

ディベートのテーマは教科書の題材である My Country, India をもとに次の過程から設定した。インドに行ったことのある生徒はおらず、観光者向け動画を見せたところ、生徒の多くは行ってみたいと回答した。一方でニューデリーの道端や屋台など日常の風景に関する動画視聴からは少し怖い、行くのは嫌だな、などという意見が挙げられた。ここで生徒は観光用動画だけ見るのがいいのか、実際を見るのが良いのかという疑問が生まれたため、Making advertisement movies that only show attractive and beautiful scenes is good for tourists. とテーマを設定した。

各クラスのグループを is good(for)/is not good(against)に分け、それぞれの立場の考えを明らかにさせた。また、想定される反論、その反論に対する意見をグループで考えさせた。その後ディベートを計3回実施した。

(2) 情報活用能力との関連

①情報活用能力をどうとらえるか

本実践では1) 生徒のテーマに対する考えをグループで作り上げること、2) 学習した英語知識を使って伝達する内容を即時的に作る、こと、という2点に焦点をあてる。これらを自分の考えや相手の立場からの考えを事前に捉え、テーマに対する包括的な思考を持つこと、それらを適切な語彙、文法選択をしながら表現することとし、それらに対する指導を深める。

② 体系表に照らしてみると

(2) ①で表した情報活用能力は主に次の点に関わる。

- ・情報収集、整理、分析、表現、発信の理解
- ・試行錯誤し、計画や改善しようとする態度

4. 本時の展開

授業1 (5月21日実施)

主な学習活動と予想される生徒の反応	指導上の留意点
<p>〈1. Warm Up〉 Small Talk Share “What’s new?” story with the classmates.</p>	<p>Start the class with positive attitude. Speak with the words Ss can comprehend and appropriate speed they can hear with ease. Focus on how Ss are doing; Joining in? Using English? How? What kind of errors?</p>
<p>〈2. Writing Thesis Statement〉 (1) Explicit Instruction for Writing Check the points to express the ideas</p>	<p>Share some points to write the thesis statement based on their own ideas. Make Ss focus on write the ideas in English, not scrutinize the sentences. Teach them with the sentences they can refer to as one of the thesis statement ideas.</p>
<p>(2) Writing Activity Cooperate with the group members and create their own thesis statement.</p>	<p>Check Ss’ writing with focusing on AREA. A:Assertion R:Reason E:Example A:Assertion</p>
<p>〈3. Consolidation〉</p>	<p>Wrap up Ss’ activity of the day. Give Ss some reflections about the Writing, not grammar points.</p>

授業2 (5月24日実施)

主な学習活動と予想される生徒の反応	指導上の留意点
<p>〈1. Warm Up〉 Small Talk Share “What’s new?” story with the classmates.</p>	<p>Start the class with positive attitude. Speak with the words Ss can comprehend and appropriate speed they can hear with ease. Focus on how Ss are doing; Joining in? Using English? How? What kind of errors?</p>
<p>〈2. Preparation for the debate〉 (1) Explicit Instruction for Writing Check the points to express their ideas and also the grammar accuracy/appropriate use.</p>	<p>Share some points to reflect their own sentences from writing framework and grammar. Grammar check is not only accuracy but also appropriate use.</p>
<p>(2) Consideration of Opposed Ideas</p>	<p>Make them consider the opposed ideas beforehand and how to respond to the ideas.</p>
<p>〈3. Consolidation〉</p>	<p>Tell Ss to prepare by themselves for what they were not able to finish in time.</p>

参考文献

河野周 (2021) 『中学・高校英語ディベート入門』三省堂書店